

December
2013

The Record

vol.649

10th TIMM 東京国際ミュージックマーケット開催
消費税率の変更に伴う当協会会員社の価格表示対応
Blu-ray Disc™ “Music” Catalog 発行



®

RIAJ
Recording Industry Association of Japan

Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
10th TIMM	
東京国際ミュージックマーケット開催.....	3
特報	
PROMIC.tv「J-POP NEWS」で	
「J-Music LAB」 「10th TIMM」を特集.....	9
不正商品対策協議会	
「ほんと? ホント! フェア in 東京」開催.....	9
消費税率の変更に伴う当協会会員社の	
価格表示対応.....	10
Blu-ray Disc™ "Music" Catalog 発行.....	10
ヒット曲で振り返る昭和.....	11
Data File.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

10/29

当協会斉藤会長、 横浜国立大学寄附講座で講義

10月29日、神奈川県横浜市保土ヶ谷区の横浜国立大学で当協会が開講する寄附講座「コンテンツビジネスと法」において、当協会斉藤正明会長が「音楽ビジネス」をテーマとした講義を行った。同講座は2011年より横浜国立大学経済学部を設置され、同学部の3・4年生を対象に、コンテンツビジネスやそれを支える法制度に携わる専門家の方々を週替わりで講師に迎えて実施する、講義形式の授業である。

当日は、210名の学生が本講座を聴講した。講義では100年以上にもおよぶ音楽産業の歴史に始まり、国内外の市場規模や業界動向、また、今後の課題と対策として当協会が実施する各種施策に触れるなど、音楽産業の中核にあるレコード会社が展開する音楽ビジネスの現状を軸に、当協会が果たすべき役割について解説を行った。

講義後の質疑応答の時間では、消費者の音楽に対する価値観の変化や違法ダウンロード問題に関する質問のほか、アーティスト育成に関する質問なども寄せられ、音楽ビジネスに関する学生たちの関心の高さが窺えた。



10/30

シンポジウム 「文化省の創設を考える」開催

10月30日、東京都港区の東京美術倶楽部にて、文化芸術振興議員連盟と文化芸術推進フォーラムが主催するシンポジウム「文化省の創設を考える」が開催された。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて文化芸術立国を実現するため、文化省創設をテーマとした同シンポジウムは、伊藤信太郎事務局長の司会のもと、同フォーラム野村萬議長の挨拶で幕を開けた。

討論に先立ち、画家の絹谷幸二氏から問題提起があり、「成熟社会において、文化芸術は消費社会の根幹をなすものであり、経済繁栄の基盤となる」など、洞察力に富んだ発言がなされた。引き続き、6名の超党派議員が「文化省の必要性」「文化省のあり方」について意見交換を行った。文化省の必要性を語るにあたり、多くの議員から、より多彩な文化芸術を育むためには独立した省の設置は必要であるとの主旨のもと、「文化予算増額」が訴えられた。さらに、文化省のあり方として、専門性や情熱をもった人材など「人事が要」といった意見が多数述べられていた。また、下村博文文部科学大臣より「2020年、我が国には世界中のアスリートが来日するが同時に世界のトップアーティストにも来日していただき、我が国の文化ヘジョイントするなど、ハブ機能を有したオリンピック・パラリンピックを目指したい」との来賓挨拶が行われた。最後に河村建夫会長からの総括として「2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け



て、世界の文化芸術交流のハブとして機能する『文化芸術大国』を目標とするためにも、強力なリーダーシップを執る上での文化省創設をみなさんとの共通認識としたい。課題は多いが、念ずれば花開くと信じます」との力強い発言で閉会となり、会場中が文化芸術立国実現に向けて新たに思いを一つとした会となった。



司会：伊藤信太郎（文化芸術振興議員連盟事務局長 自民）
 来賓挨拶：下村博文（文部科学大臣）
 問題提起：絹谷幸二（洋画家 日本藝術院会員）
 パネリスト：塩谷立（同連盟副会長 自民）、枝野幸男（同連盟副会長 民主）、松野頼久（同連盟副会長 維新）、齊藤鉄夫（同連盟副会長 公明）、松田公太（同連盟副会長 みんな）、市田忠義（同連盟副会長 共産）
 まとめ：河村建夫（同連盟会長 自民）（敬称略）

11/5 IFPI中央理事会

11月6日、イギリス・ロンドンのSony Music 会議室においてIFPI（国際レコード産業連盟）中央理事会が開催された。

中央理事会は、IFPI フランス・ムーア会長、メジャーレーベルの代表、インディーズ代表（ヨーロッパ、北米、南米、アジアの4地域の代表）、主要国のIFPI支部の代表者らによって構成される会議であり、今回はIFPI事務局を含め25名が出席した。当協会からは齊藤会長の代理で畑理事が出席した。

会議では、近年欧米を中心に急成長しているストリーミング音楽配信に焦点をあてながら、今年第3四半期末

までのグローバルな市場動向の報告や、今後の見通しなどについて議論された。また、パッケージ販売にデジタル・ダウンロードの実績を統合した国内チャートを公表している国々において、ストリーミングの実績も加味する検討が始まっている状況を受け、ストリーミング実績を合算する場合の留意点などをまとめたIFPIのガイドラインについても検討が行われた。今後、ストリーミング音楽配信を展開する大手事業者の意見も踏まえながら検討を深めることとなった。

また、インターネット上の違法な音楽利用の実態について、各国で実施してきた各種施策の効果などにより、違法サービス利用者数はグローバルでは減少傾向にあるものの、ファイル共有ソフトの一種であるBitTorrentや、ストリーミング配信されたコンテンツの複製を支援するウェブサービスの利用者数は変わらず高いレベルにあり、今後とも対策の強化が必要であることが報告された。

当協会からは、日本における活動状況の報告として、昨年10月1日に施行された「違法ダウンロード罰則規定」に関する各種施策の実施状況と抑止効果などを報告するとともに、当協会が取り組みを行う法制度上の課題について説明した。

次回は、来年5月にドイツ・ベルリンにて開催される予定である。

RIAJ2013年11月度理事会議案

■ 審議事項

1. 平成25年度重点施策および収支予算の骨子案について
2. 消費税関連告知物の作成および送付費用を需要拡大予備費より支出する件

■ 報告事項

1. 法制委員会関係報告
 - (1) 知財戦略本部 検証・評価・企画委員会 (11/5) 報告
 - (2) 平成25年度以降の民放連二次使用料協議状況について
 - (3) 違法ダウンロードに関する実態調査の結果報告
2. 著作権保護・促進センター（CPPC）関係報告
 - (1) 2013年10月度の活動状況について
3. 情報技術委員会関係報告
 - (1) 歴史的音盤アーカイブ（HiRAC）のオーディオ・ホームシアター展へのブース出張報告
4. マーケティング委員会関係報告
 - (1) レンタル問題協議会（10/31）報告
 - (2) レンタルシール貼付作業料の見直しについて
 - (3) 「大人の音楽キャンペーン」第10弾実施報告
5. 広報委員会関係報告
 - (1) GOLD DISC FESTIVAL（GD フェス）の進捗状況について
6. 海外市場拡大委員会関係
 - (1) 第10回東京国際ミュージックマーケット結果報告
 - (2) 「J-Music LAB」経過報告
 - (3) 第4回香港アジアポップミュージックフェスティバル／参加新人アーティストの募集について
7. その他報告
 - (1) 自民党・公明党のヒアリングについて
 - (2) IFPI中央理事会（11/6）報告
 - (3) JMG関係報告

経済産業省からのお知らせ 平成25年度調査票提出促進運動について

経済産業省では、公的統計調査結果の成果をより高めるため、例年より「統計の日」（10月18日）を中心として「調査票提出促進運動」を実施しております。

公的統計の結果データが信頼性高く、かつ、早期に公表されるためには、何より皆様から正確な調査票を所定の期日までに御提出いただくことが重要となります。ご多用な中、大変に恐縮ではありますが、当省が実施する統計調査の調査票を御提出いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

本運動の詳細につきましては、当省のHPにて趣旨等をご紹介しておりますので、あわせてご参照ください。（URL）<http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/topics/sokushin/index.html>

10th TIMM 東京国際ミュージックマーケット開催

10月22日～24日、東京都港区のホテルグランパシフィックLE DAIBAにおいて「第10回東京国際ミュージックマーケット (10th TIMM)」が開催された。経済産業省が推進する「JAPAN国際コンテンツフェスティバル (コ・フェスタ)」唯一の音楽オフィシャルイベントとして7年目を迎えたTIMMは、昨年に引き続き「TIFFCOM2013」「東京国際アニメ祭2013秋 (TIAF)」との合同開催となった。本年より、これら3マーケットを「Japan Content Showcase」と名付け事務局も統合するなど、各マーケットの連携がより一層強化され、音楽・映画・アニメなど多様なコンテンツが一堂に会したマルチコンテンツマーケットとして、さらなる強力なマーケット創出が期待される。今号では3日間にわたる10th TIMMの様態をレポートする。



10th TIMM 概要

主催：経済産業省、一般財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)

日程：10月22日 (火) ～ 24日 (木)
会場：ホテル グランパシフィック LE DAIBA、
Zepp DiverCity Tokyo
海外招聘バイヤー数：13カ国・地域 80名

【個別商談会】

●10月22日～24日 (ホテル グランパシフィック LE DAIBA)
出展者数 46社・団体 (国内43社・団体、海外3社・団体)
(参考) TIFFCOM 261社・団体 (国内104社、海外157社)、TIAF 9社 (国内9社)

【商談会出展者プレゼンテーション】 来場者数：85名

●10月22日 (ホテル グランパシフィック LE DAIBA「セミナールーム」)
参加社 12社・団体

【セミナールームショーケースライブ】 来場者数：153名

●10月22日 (ホテル グランパシフィック LE DAIBA「セミナールーム」)
出演者 4組：チャラン・ポ・ランタン、Makimiki、
山崎千裕+ROUTE14band、ヤナキク (YANAKIKU) (出演順・敬称略)

【ビジネスセミナー】 来場者数：222名

●10月22日 (ホテル グランパシフィック LE DAIBA「セミナールーム」)
テーマ：アジアの著作権ビジネス事情 ～印税は回収できるのか～

[[Japan Content Showcase 2013] オープニングレセプション] 来場者数：755名

●10月22日 (Zepp DiverCity TOKYO)
ライブ出演者 4組：アイドルカレッジ、A応P、テレパシー、SKE48
(出演順・敬称略)

【ショーケースライブ】 来場者数：約1,000名

●10月23日 (Zepp DiverCity TOKYO)
出演者 17組：鈴華ゆう子with和楽器バンド、Mayu Wakisaka、
Little Glee Monster、いとうかなこ、さんみゅ〜、
アリス十番/スチームガールズ@仮面女子、松下唯、でんぱ組.inc、
シッド・カフカ、Buffalo Daughter、moumoon、THE MAN、
CREAM、UNISON SQUARE GARDEN、So'Fly、OKAMOTO'S、
川畑 要、YouTube Live配信実施 (シッド・カフカ除く) (出演順・敬称略)

個別商談会

個別商談会は、TIMM の中核であり、着々と規模を拡大し、実効性を高めている。今年は 10 月 22 日～ 24 日にわたり、ホテルグランパシフィック LE DAIBA の B1F に設けられた特設会場で行われた。国内外合わせて 46 社・団体の出展を得て、40 ブースが設けられた。会場には、世界各地から訪れた数多くのバイヤー、音楽関係者でにぎわうとともに、TIFFCOM、TIAF など併催イベントの参加者の姿も見られた。

また今年は、TIMM の新たな取り組みとして、近接するイベント&セミナールームにて、出展者によるプレゼンテーションが行われた。当協会が展開する「J-Music LAB」や当協会会員社に加え、海外を含むインディーズ・レーベルも参画した。PV 映像でアーティストの魅力を表現するなど、それぞれ個性的なプレゼンテーションがなされ、アピールポイントを明確に打ち出しブースへの来場を促した。

一方、セミナールームでのショーケースライブの実施に伴い、アーティスト自らがブース近辺でプロモーションする、TIMM ならではの光景も多く見られた。

こうした取り組みを踏まえ、各ブースではバイヤー、出展者同士でのライセンス契約の成果につながるミーティングや、新ビジネスへ向けた相互交流が展開された。



○出展者プレゼンテーション



【J-Music LAB (日本レコード協会)】

プレゼンター：広報部 小峰明子

当協会では、インドネシアの首都ジャカルタで、日本の音楽情報を発信する「J-Music LAB (ジェイ・ミュージックラボ)」というプロモーション事業を展開いたします。会員社の要望をもとに、点の活動になりがちな海外プロモーションを面の活動に広げていこうという構想から生まれた 1 カ月間のイベントです。本年 11 月 15 日からジャカルタ市内のショッピングモール内に J-Music LAB の名を冠した店舗を設け、多彩な活動を通じて日本音楽のプロモーションに取り組んでいきます。具体的には、毎週末に行う日本のアーティストのライブを軸に、ローカルアーティストのライブやファッション系・アニメ系のイベント、DVD の上映会等を交えながら、現地での盛り上がりを図ります。パフォーマンス以外にも CD・商品販売、アーティストサイン、ポスター等による店内のデコレーションにも配慮し、テレビやラジオなどメディアを通じた情報発信も働きかけていきます。

この取り組みは、今後も継続し、他のアジア諸国や欧米ほか海外各地に拡大していきたいと考えています。協業していただける企業、団体をお待ちしています。(要約)





【株式会社ティチクエンタテインメント】

プレゼンター：インペリアル／タクミノート制作本部
アジアマーケティンググループ A&R 山田真希氏

当社は、日本で4番目に古い歴史を持ち、今年で創立80周年を迎えます。日本で古くから愛される演歌に強く、大黒柱のアーティストとして天童よしみ、石川さゆり、川中美幸が所属しています。J-POP部門では、関ジャニ∞、BEGINといったアーティストが活躍しています。また男装アイドルという独特のジャンルで風男塾が人気を博し、勢いのあるグループとなっています。期待の新人のひとりが、ドラムを叩きながら歌う独自のスタイルを持つシンド・カフカ(23日ショーケースライブ出演)で、広告・ファッションモデルとしても起用されるなど、ビジュアル面でも注目されています。そして80周年の今年に、イチ押しでお勧めしたいのが、12月にデビューする兄弟のロックデュオ、TarO & JirOです。海外での人気が高く、今後はジャマイカほか世界各地でのライブも予定しています。このほかにも多様なアーティストをラインアップしていますので、ぜひお声掛けください。(要約)



【キングレコード株式会社】

プレゼンター：国際部 部長 森川進氏

当社は日本で最も古いレコード会社の一つで、82年の歴史を有しています。音楽だけではなく、アニメーション等の映像コンテンツも展開しています。それを受けて今年からTIFFCOMのエリアにブースを移しました。当社では、高い人気を誇るアイドルグループのAKB48をはじめ、ももいろクローバーZ、水樹奈々、angela、さらにはK-POPアーティストのB.A.P、ビジュアル系バンドのNoGoD、日本のエレキギターの草分けである寺内タケシ、ギタリストのマーティ・フリードマンといった多種多様なジャンルで活躍するアーティストを豊富に抱えています。皆様のお越しをお待ちしています。(要約)



【その他】

ニコニコ動画などでアーティストを発掘しているユーマ(株)、国内外で評価の高い繭子のプロモーションにあたるUs from U、和風なテイストを持ったアーティスト、ヤナキク(YANAKIKU)が自らプレゼンしたサーティフレーム社、ユニークなインディーズ・アーティストを展開するスケールアウト(株)、ボディヒットなどの特殊奏法を駆使したアコースティックギターソロ松井祐貴の映像で魅せた(株)バーディーハウス、二胡を操るアーティストなどをラインアップする(株)未来創造社、ロンドンにおける日本紹介イベントのHyper Japanを行うCross Media Ltd.、フランスを本拠に国際見本市を開催するRead MIDEM社がプレゼンテーションに立った。

ヤナキク(YANAKIKU)によるプレゼン

○セミナールームショーケースライブ

個別商談会の合い間を縫って、セミナールームショーケースライブが行われ、数多くのバイヤー、関係者が出演アーティストのパフォーマンスを楽しんだ。カラフルなコスチュームに身を包み、パンチのきいたヴォーカルとアコーディオンで独特の世界を創る「チャラン・ポ・ランタン」、日本の民謡をポップなアレンジで歌い上げるデュオの「Makimiki」、ジャズやフュージョン、ロックなど多様なジャンルでトランペットを中心にインストゥルメンタル音楽を届ける「山崎千裕+ROUTE14band」、妖しくも華やかな和風テイストを取り込み、着物風の衣装で歌い踊る「ヤナキク (YANAKIKU)」の4組が、個性とパワーあふれるパフォーマンスを披露した。間近で目にする事ができるアーティストの迫力と密度の濃いパフォーマンスに圧倒されつつも、多くの観客がステージを堪能する姿が印象的であった。



Makimiki



山崎千裕+ROUTE14band



ヤナキク (YANAKIKU)



チャラン・ポ・ランタン

ビジネスセミナー アジアの著作権ビジネス事情 ～印税は回収できるのか～

■登壇者

谷口 元 氏 (一般社団法人日本音楽出版社協会 会長)

アンドリュー・ジェンキンス 氏 (国際音楽出版社連合 会長)

スザンナ・エング 氏 (ソニー/ATV Music Publishing Asia リージョナル・マネージング・ディレクター)

「アジアの著作権ビジネス事情 ～印税は回収できるのか～」と題した今回のビジネスセミナーは、アジア太平洋地域を中心として長年にわたり音楽出版ビジネスの最前線で経験を積まれたアンドリュー・ジェンキンス氏、スザンナ・エング氏をパネリストとして招き、谷口元氏の進行のもと催された。アジア諸国の著作権事情について、CD販売、音楽配信、ライブなどそれぞれのマーケット特性とともに、各国著作権管理団体の動向を踏まえたビジネス事情が数々の具体例とともに紹介された。

近年、アジア各国からの著作権収入は順調に推移しているものの、依然としてその潜在的市場力に見合った数字とは言い難い。セミナーでは中国、韓国、インドネシア、シンガポール、香港、台湾、タイ、インドといった8カ国・地域それぞれにおける音楽出版ビジネスと音楽著作権印税の徴収・分配について紹介されたが、徴収・分配のスキームが整備されておらずマネタイズが困難な地域が少なくないと語られていた。詳細には各国それぞれ特性があるものの、ビジネスとしてのライセンス事業の成功には、規制緩和や制度の導入が必要であるとの意見が繰り返し出されていた。一方、香港は徴収・分配について非常にプロ意識が高く信頼がおけ、地域ハブとしても重要な役割を果たしているといった報告がなされ、iTunesにおけるマルチテリトリーライセンスといったテストケースの成功例、グローバルデータベースが徴収・分配スキームに果たす役割などにも触れ、今後の成長の可能性も述べられていた。会場は200名を超えた来場者で満席となる盛況ぶりをみせた。



(左より アンドリュー・ジェンキンス氏、スザンナ・エング氏、谷口 元氏)

オープングレセプション



Japan Content Showcase 2013 初日、開幕を飾るイベントとして Zepp DiverCity TOKYO においてオープングレセプションパーティーが開催された。国内のコンテンツ関係者に加え、海外バイヤー、メディア、政府関係者らなど 755 名が参加し賑やかな雰囲気の中、冒頭に 3 組のパフォーマンスが披露され、会場は一層華やいだ。



アイドルカレッジ

「Everybody, welcome to JAPAN !!」の挨拶とともに、華麗なフォーメーションダンスと歌で魅せた「YOZORA」



A 応 P

メンバー各自が英語で「アニメ 勝手に 応援プロジェクト」A 応 P のグループ紹介を行い、「太陽曰く燃えよカオス」を披露



テレパシー

「エアギターアイドル」テレパシーは、エネルギッシュなエアギターパフォーマンスで「テレパシーセカイ」を歌いあげた

引き続き、松島みどり経済産業副大臣が「安倍総理が実行する成長戦略の大きな柱の 1 つがクールジャパンの推進です。11 月には政府と民間が共同出資するクールジャパン推進機構が設立され、世界で日本の映画・音楽・アニメなどを楽しんでいただきつつ、日本も儲けさせていただきます。今日のレセプションが皆様に幸せを呼び起こすように、日本の商品や文化に触れていただくことが、世界の皆様に幸せを呼び起こすこととなるよう、願います」と挨拶の言葉を述べた。東日本大震災の風評被害から脱し、再びアジアやカナダで人気を博しているという福島県会津のお酒「末廣」が振る舞われた鏡開きでは、鉄腕アトムや SKE48 メンバーなど日本が世界に誇るヒーローヒロインも登壇し海外来場者にアピールした。乾杯の挨拶では、依田巽・コ・フェスタ実行委員会副委員長が「政府と民間によるクールジャパン推進機構が 11 月に設立し、コンテンツのみならず日本の文化や産業が海外で大きく花開き、ビジネスが日本に持ち帰られ多くの外国の皆さんに日本に来ていただくという『クールジャパンサイクル』がまさに完成しようとしているところです。おもてなしの日本を楽しんでいただき、お国に持ち帰っていただきたいと念願しています」と述べ、歓談の宴へと移った。さらにサプライズゲストとして SKE48 のメンバー 16 名がステージに登壇、パフォーマンスを披露するなど、オープニングに相応しい豪華で活気に満ちたレセプションとなった。



(登壇者右より) 後藤由多加 (PROMIC 理事長)、柴田阿弥・高柳明音 (SKE48)、アンドリュー・ジェンキンス (国際音楽出版社連合会長)、谷口元 (MPA 会長)、アラン・チャン (カンボジア大使館関係者)、椎名保 (TIFF・TIFFCOM ディレクタージェネラル)、松島みどり (経済産業副大臣)、依田巽 (コ・フェスタ実行委員会副委員長)、ローリー・ピーターズ (カナダ大使館関係者)、ドーンエリザベスマッカーシー・シンブソン (イギリス大使館関係者)、布川郁司 (日本動画協会理事長)、宮本聡 (JETRO 副理事長)、西村隆 (ユニジャパン事務局長)、鉄腕アトム (敬称略)



SKE48

虹色の鮮やかな衣装で登場。「バンザイ Venus」「片思い Finally」「オキドキ」を歌い踊り、レセプションに華を添えた。

ショーケースライブ

昨年同様、17組のアーティストが出演した「ショーケースライブ」。生のパフォーマンスに接し、観客の熱気込みのライブ空間を体感することでアーティストの魅力・実力を発信する場として、毎年華やかな話題とともに注目の集まるイベントである。

会場の Zepp DiverCity TOKYO は、平日にもかかわらず 16:00 の開場時間前から観客が列をなす姿が見られた。17組 4 時間半にわたるライブは観客を大いに沸かし、日本の音楽シーンの豊かさ・存在感を示すこととなった。当日のステージは YouTube Live 配信*が行われ、お台場から全世界へ日本の音楽が飛ばされた。 ※シンド・カフカ除く



(出演アーティスト) 敬称略、出演順

鈴華ゆう子 with 和楽器バンド (尺八とコブシの効いたボーカルに会場が注目する中、一転してドラム・ギター・ベースが加わる、前代未聞の新感覚和奏ロックサウンド) / **Mayu Wakisaka** (LAでの活動経験もある本格派シンガー。ジャズ、フォーク、ポップスなどの要素が混在する独特の世界観は秀逸) / **Little Glee Monster** (グループコンセプトの『STOP! ロバク 100%生歌宣言』がスクリーンに大写しされると観客は大喜び。澄んだ歌声が奏でるハーモニーとキレキレのダンスで全力疾走のステージを展開) / **いとうかなこ** (劇場版アニメ、TVアニメの人気曲を披露。サイリウムを手に、多くのファンが曲に合わせて次々にジャンプジャンプ) / **さんみゅ〜** (法被姿で登場、「夏祭り」のサビではタオルをブンブン回し、会場と一体で『日本の夏、さんみゅ〜の夏』をアピール) / **アリス十番 / スチームガールズ@仮面女子** (メタルアイドルユニット「アリス十番」とガスマスク地下アイドル女子集団「スチームガールズ」が奇跡のコラボ。ジェイソンマスク装着状態で踊りきる姿は圧巻。観客の海に飛び込んだボート大航海に会場は大興奮、強烈なインパクトを残した) / **松下唯** (オープニングから終始元気よく拳を突き上げ、観客をあおる姿が印象的な「ゆいみんこと松下唯です!」) / **でんぱ組.inc** (カラフルなサイリウムが舞う中、ファンの大歓声で登場。新体操のリボンを操るダンスや曲中の台詞パートなど独特の突き抜けた世界観で攻めのエンターテインメントを世界にお届け) / **シンド・カフカ** (クールビューティーな容姿とは相反し、汗だくで髪を振り乱し一心不乱にドラムを叩き、歌う彼女に観客は釘付け。1曲終わる度に荒々しい息遣いで観客に語りかける精魂込めた男前なステージは生で味わうべき) / **Buffalo Daughter** (国内外で縦横無尽に己のスタンスを歩み続け、今年で結成 20 周年。終始クールな佇まいの演奏に、聴衆も静かに且つ大きく心揺らされる) / **moumoon** (1曲目から会場中が笑顔と手拍子で一つに。ステージの端から端まで駆け抜け、観客とともに指さしジャンプ!するなど、明るくパワフルなパフォーマンス) / **THE MAN** (音が出た瞬間、各々がまるで自分に向かって演奏してくれているかと錯覚する様な演奏。華やかさと迫力とサービス精神に圧倒されつつ、スカのリズムに揺れる観客たち) / **CREAM** (YouTube チャンネル『CREAM VISION』で一番人気の「Baby I Love You」では会場中が心地良いリズムに酔いしれた) / **UNISON SQUARE GARDEN** (疾走感とグルーヴ感が弾けまくる 3 ピース・ロックバンド。満場のオーディエンスとともに終始トップギアで走り抜けたステージパフォーマンスは鮮烈な印象を与えた) / **So'Fly** (So'Fly の名前がスクリーンに映し出されるとファンの歓声が。「DISCO ☆ DISCO」のサビで会場中が一同に手を振る姿は壮観で、アーティストと観客が終始笑顔の HAPPY オーラに包まれたステージであった) / **OKAMOTO'S** (音を出した瞬間、一瞬で自分達の世界観に会場中を巻き込んだ圧倒的なサウンドパワーとパフォーマンス) / **川畑 要** (黄色い大歓声の中、大トリとして登場。ダンサーとともに歌い踊る圧巻のパフォーマンスでソロシンガーとしての存在感を示した。ラストの「スターシップ」終了後も名残惜しいファンのアンコールの声会場に響き渡っていた)



鈴華ゆう子 with 和楽器バンド



Mayu Wakisaka



Little Glee Monster



いとうかなこ



さんみゅ〜



アリス十番 / スチームガールズ@仮面女子



松下唯



でんぱ組.inc



シンド・カフカ



Buffalo Daughter



moumoon



THE MAN



CREAM



UNISON SQUARE GARDEN



So'Fly



OKAMOTO'S



川畑 要



特報

Special Report

PROMIC.tv「J-POP NEWS」で 「J-Music LAB」「10th TIMM」を特集

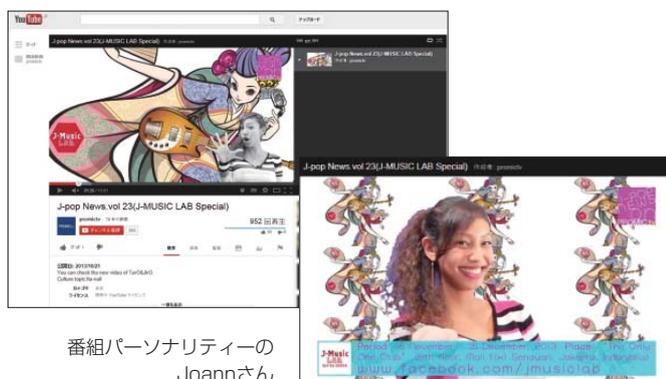
PROMIC.tv

J-MUSIC and CULTURE

一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）が運営する、海外に向けて日本の音楽カルチャーを紹介するポータルサイト「PROMIC.tv」（<http://promic.tv>）では、YouTubeチャンネルを通じ英語圏向けの音楽情報番組「J-POP NEWS」を発信している。

この度、J-POP NEWS vol.23、24において「J-Music LAB」が、vol.25、26において「10th TIMM」が特集として紹介された。

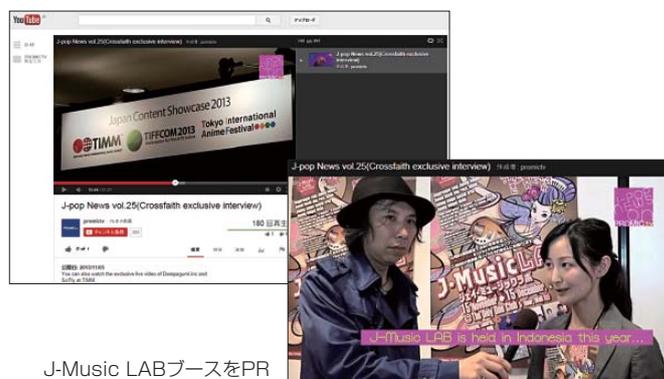
PROMIC.tv「J-POP NEWS」 vol.23、24「J-Music LAB」特集



番組パーソナリティの
Joannさん

2013年11月15日～12月15日の期間開催される、インドネシア・ジャカルタでのJ-Music LAB（<http://www.facebook.com/jmusiclab>）の概要紹介にはじまり、同イベント出演アーティストが番組にコメント出演している。

PROMIC.tv「J-POP NEWS」 vol.25、26「TIMM」特集



J-Music LABブースをPR

取材レポートの西川顕氏が10th TIMMを取材、商談会会場でのブース出展者インタビューやショーケースライブ出演アーティストも登場している。

同番組はアーカイブ公開しており、また「PROMIC.tv」（<http://promic.tv>）に併設されたFacebook（<http://www.facebook.com/PROMIC.tv>）では最新情報やポータルサイトに投稿された画像・コメントなども紹介している。

不正商品対策協議会「ほんと？ホント！フェア in 東京」開催

11月10日、ベルサール秋葉原にて、不正商品対策協議会（ACA）主催の『不正商品撲滅キャンペーン 許さない！ 偽ブランド・海賊版・違法ダウンロード ほんと？ホント！フェア in 東京』が開催された。

同フェアは、インターネットを悪用した違法ダウンロード等の著作権侵害や、海賊版・偽ブランド品等の不正商品の撲滅を訴えることを目的とするもので、今回で27回目の開催となった。インターネットの進展と普及に伴い、知的財産権の侵害問題が深刻化する中で、一般消費者に広く知的財産の保護や不正商品に対する認知・理解を深めていただき、ホンモノとニセモノの見分け方を学ぶ機会として実施している。

今回、不正商品撲滅キャンペーン隊長に就任した歌手・タレントの中川翔子さんは、任命式において「不正商品の撲滅」を力強く宣言。キャンペーン応援隊の9人組アイドルユニット・Cheeky Paradeによるライブパフォーマンスや、同ユニット参加による「〇×クイズ大会」、さらに来場者参加の「ホンモノ・ニセモノ比較展示」「ホンモノはどっち！？クイズラリー」などさまざまなイベントが会場を盛り上げた（来場者数：延べ3,500人）。

また、同イベントの一環として、全国の小・中学生を対象に「第2回著作権の保護に関する啓発ポスターコンクール」を実施し、若年層を中心に知的財産を保護することの重要性について理解を求めた。イベント当日は、最優秀作品ならびに優秀作品の入選者発表・表彰式が行われ、キャンペーン隊長の中川翔子さんより、受賞者へ記念品と目録が贈られた。



消費税率の変更に伴う当協会会員社の価格表示対応

当協会会員社は、平成 26 年 4 月 1 日から消費税率が 8% へ変更となり、その後、10% への変更も予定されていることを受け、平成 25 年 12 月 1 日以降に販売される音楽 CD 等の商品（新譜ならびに旧譜で価格表示の変更を行う場合も同日より）について順次、対応可能な商品より税抜価格表示へ移行し、平成 26 年 2 月 1 日発売以降の新譜については、税抜価格表示への移行を完了させることとする。

音楽 CD 等は、商品製造時点で本体に価格が印字されているという特性上、短期間に二度予定されている税率引き上げの都度、表示価格の改定を行うためには莫大なコストと工数を要することから、平成 25 年 10 月に施行された、消費税転嫁対策特別措置法*に沿って、以下の方法にて対応するものである。

[再販商品の価格表示例]

- ①定価：¥3,000 + 税
- ②定価：¥3,000（本体）+ 税
- ③定価：¥3,000（税抜価格）+ 税
- 非再販商品については、「定価」「：」表示を除き、以下は同様に税抜表示とする。

[店頭での告知]

本対応により、当面販売店店頭では税込および税抜価格表示の商品が混在することとなるため、消費者の誤認防止を目的として、当協会にて店頭掲示用ポスターと POP を作成し、各販売店での掲示にご協力をいただくことにより、消費者への周知を行う。

[告知ツール] 11 月下旬に各販売店へ発送予定

- (1) レジ付近やで壁面等での掲示を想定したポスター（A2 縦・1/2 サイズ）
- (2) 商品棚周りでの掲示を想定した POP（CD サイズ）

なお、平成 26 年 4 月およびそれ以降の消費税率変更時にも、その変更に対応した新たなポスター・POP を作成し、店頭にて掲示にご協力をお願いする予定である。

*消費税の円滑かつ適正な転嫁や価格変更等による事業者の負担を軽減することを目的に、平成 25 年 10 月 1 日に施行された特別措置法で、価格表示については、税込価格であると誤認されないための措置を講じていけば、税込価格を表示せず、税抜価格の表示を可能とする特例が設けられている。（同法は、平成 29 年 3 月 31 日まで適用）

[告知ツール]



POP



ポスター

Blu-ray Disc™ “Music” Catalog 発行 最高の画質と音質で最高の音楽を！

当協会では、需要拡大施策の一環として、昨年に引き続き、音楽 Blu-ray Disc™ の認知拡大を目的に、2013 年版「Blu-ray Disc™ “Music” Catalog」を発行する。近年の急速な市場活性化に伴い、当協会会員社からも、音楽 Blu-ray Disc™ が続々とリリースされていることを受け発行される本カタログにより、ユーザーへの一層の認知拡大へ弾みをつける。

当協会会員社が発売する音楽 Blu-ray Disc™ のタイトル情報をジャンル別に掲載し、全国の CD ショップなどへ配布、ユーザーに音楽 Blu-ray Disc™ の魅力とタイトルラインナップを訴求する。

これを機に、より多くのユーザーに、Blu-ray Disc™ ならではのハイビジョン画質と迫力ある音質で臨場感あふれる音楽シーンを体感いただくことを期待し、更なる周知を図る。



[Blu-ray Disc™ “Music” Catalog]

- 発行日：2013 年 12 月 6 日
- 発行部数：100,000 部
- サイズ仕様：A5 判、4C
- ページ数：96 頁
- 配布先：CD ショップ等
- 内容：当協会会員社発売の音楽 Blu-ray Disc™（全 917 タイトル）をジャンル別に紹介

ヒット曲で 振り返る 昭和



歌は世につれ世は歌につれ—。
音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、
時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

昭和62年(1987)

S62「人生いろいろ／(唄) 島倉千代子」

(作詞) 中山大三郎 (作曲) 浜口庫之助

告別式の司会を務めた徳光和夫さんは冒頭に、故人を「鳳仙花のような方でした」と称えた。S56年のヒット曲「鳳仙花」(吉岡治作詞・市川昭介作曲)と重ね合わせる言葉であろう。島倉千代子は、ポニーテールが流行し、神武景気が始まったS30年「この世の花」(西条八十作詞、万城目正作曲)でデビューした。前年の第5回コロムビア全国歌謡コンクールで優勝したのがきっかけだった。まだ16歳なのにメロドラマの主題歌に起用されたことで200万枚という驚異的な売り上げを記録した。高音域に独特の哀愁感がある彼女の歌声と正統派の歌唱がびたりとはまったからであった。

これが千代子節の原点となり、一躍スター歌手の座についた。今様で言うなら国民的アイドル歌手であろう。以来、「りんどう峠」「逢いたいなアあの人に」「東京だよお母さん」などが連続ヒット曲となり、以降NHK紅白歌合戦に通算35回も出場する大歌手になった。

当時のレコード会社には、作詞・作曲家にも専属契約制度が存在し、ヒット作品づくりを競いあった。その一例が「りんどう峠」である。りんどうは秋、紫色の釣鐘形の花が咲く。作詞は西条八十。作曲は後に「演歌の父」と言われた古賀政男。初めての古賀メロディーへの挑戦であった。一人二重唱の手法で山あいの素朴な情景を表現し、紫色の楚々とした和服姿と共に話題を呼んだ。「からたち日記」(西沢爽作詞、米田信一＝遠藤実作曲)もその一例になろう。

一方ではテレビのバラエティー番組等で垣間見たゾーンズ姿のおちゃめな一面もあった。歌で言えば「ほんきかしら」(岩谷時子作詞、土田啓四郎作曲)や「この世に神様が…」と歌った「愛のさざなみ」(なかにし礼作詞、浜口庫之助作曲)のような軽やかなリズム歌謡曲がその類に入る。その極めつけが「人生いろいろ」(中山大三郎作詞、浜口庫之助作曲)であろう。大みそか、武道館で行われた第30回日本レコード大賞のステージで、詰めかけた光GENJIファンが「イロイロ」と大合唱した光景がよみがえる。彼女は栄えある最優秀歌唱賞を掌中にした。

コロムビアの先輩歌手には1歳年上の演歌の女王美空ひばりがいた。2人も戦後の昭和を代表する庶民派のスター歌手であった。イメージも歌唱法も対照的で、太陽と月みただったと思う。島倉は亡くなる3日前に自宅で最後のレコーディングを行っていた。曲名は「からたちの小径(こみち)」(喜多條忠・南こうせつ作詞、南こうせつ作曲)。「最後の最後まで歌に生き、歌を愛する姿勢はまさに歌の神様でした」(南こうせつ)。主題曲が「男もいろいろ」ではなく「人生いろいろ」への中山大三郎のこだわりも大ヒットの一因だった。スターと名曲が数々と生まれた、ヒットの時代「昭和」を担ったお千代さん。昭和がまた遠のいていく。



ジャケット写真協力：一般財団法人古賀政男音楽文化振興財団
日本コロムビア株式会社

S62「わが人生に悔いなし／(唄) 石原裕次郎」

(作詞) なかにし礼 (作曲) 加藤登紀子

戦後を代表する大スターであり、ヒット歌手であった石原裕次郎の没年の歌で、レコーディングは、S62年2月23日から25日にかけてハワイで行われた。作詞を依頼された、なかにし礼によると「裕ちゃんに呼ばれてさ、『俺の人生の歌をつくってくれよ』って言うのよ。その時『裕次郎さんはヒーローでもあるけど、一人の男でもある。立派な人生の歌じゃなくて普通の男の人生の歌にしたい』って言ったら、『うん、それでいいよ』と言ってくれた。

数日後にできて持って行ったら『これでいいよ。で、作曲は誰にする?』ということになって、お登紀さんを選んだの。これは「命を結ぶー加藤登紀子・対談」(中央法規刊)に記されているエピソードからの抜粋である。「裕次郎さんと関わりのあった人はみんな思い入れがありすぎちゃうから、新しいものは生まれえない。手垢のついた歌謡曲じゃなくて清潔な歌にしたい」と明かす。指名された加藤登紀子は、「この時はうれしかったな。礼さんから届いた詩を読んでいたら、もうすらすらとメロディーが聞こえてきた。裕次郎さんの声でね。あつという間に曲ができちゃったのを覚えている」と語っている。

なかにし礼の話は続く。「あの歌の1行目の『鏡に映るわが顔に グラスをあげて乾杯を』ってあるでしょ?あれはね、裕ちゃんは『家に帰ると必ず台所に行って一升瓶からコップについて酒を飲むんだ』って言うのよ。自分の顔が食器棚のガラスに映る。その

自分と向き合って一杯飲むのが好きだったって。『礼さんの必殺の1行目ですごいよね』と加藤が称えると、「その閃きがあるかないか、だよ、ね、歌は」と作詞家の極意に触れている。

20歳でジャンソンの訳詩から仕事を始めたなかにし礼だが、4歳年上の裕次郎との偶然の出会いが作詞家に転じるきっかけになったそう。新婚旅行先で、「何して食ってんの?」「訳詩かあ、やっぱりね日本語で自分の歌をつくらなきゃダメだよ。何でもいから作って僕のところへ持ってきなよ」と言われた。後日「僕はその言葉を真に受けて、作詞・作曲して下手な歌でデモテープを作って事務所へ持って行った。初めて大勢の前で僕の歌が流れた時は、恥ずかしかったな。逃げて帰りたいくらいだった。1年くらい経って、その曲がレコーディングされることになり、僕の作詞家人生が始まった。

話題の「わが人生に悔いなし」、S62年4月21日にリリースされたが、昭和の歌・スーパーヒーローは、この年の7月17日、肝細胞癌で52歳の若さで没した。「わが人生に 悔いなし」。素晴らしい最終章である。



ジャケット写真協力：一般財団法人古賀政男音楽文化振興財団
株式会社テイチクエンタテインメント
JASRAC 出1315049-301

当時の出来事

S62：(エンタメ業界)

- ・第1回日本ゴールドディスク大賞(邦楽/中森明菜、洋楽/マドンナ)
- ・マドンナ初来日、マイケルジャクソン日本ツアー大人気
- ・石原裕次郎逝去
- ・シングル CD 発売
- ・「音楽ギフトカード」発売
- ・「カラオケ白書」発表。家庭普及率は4.1%
- ・DAT(デジタル・オーディオ・テープレコーダー)発売
- ・日本ビクター S-VHS方式のVTR発売
- ・任天堂ファミコン国内出荷累計1,000万台突破

- ・NHK、衛星放送試験放送開始
- ・郷ひろみ、二谷友里恵挙式
- ・CM「音が進化した」ウォークマンを聴くサトルが話題に
- ・映画「マルサの女」「スタンド・バイ・ミー」ヒット
- ・依万智「サラダ記念日」、村上春樹「ノルウェイの森」刊行

(その他一般)

- ・宝くじの自販機が全国10カ所の第一勧銀支店に設置
- ・「朝シャン」「フリーター」などが流行語に

- ・仙台市地下鉄南北線開業
- ・安田火災ゴッホの「ひまわり」を53億円で落札
- ・JR各社開業
- ・衣笠祥雄選手連続出場2131試合の世界新
- ・新電通3社(第二電通・日本テレコム・日本高速通信)開業
- ・NY株式市場大暴落(ブラック・マンデー)
- ・ドーム球場建設・後楽園球場解体
- ・巨人軍江川卓投手、引退



反畑誠一(音楽評論家)
立命館大学産業社会学部
客員教授(「ポピュラー音楽概論」)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員

2013年第3四半期（7月～9月）有料音楽配信売上実績

2013年第3四半期は、数量で前年同期比83%の5,305万ダウンロード、金額で前年同期比82%の102億9,600万円となった。
この結果、2013年1月～9月累計では、数量で前年比80%の1億6,671万ダウンロード、金額で前年比76%の314億9,900万円となった。

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2013年7月～2013年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
	Master ringtones	4,930	48%	442	43%
	Ringback tones	15,598	81%	1,193	72%
シングルトラック	PC配信・スマートフォン	23,657	141%	3,860	127%
	フィーチャーフォン	6,493	44%	1,720	36%
	小計	30,150	96%	5,580	71%
アルバム	PC配信・スマートフォン	1,631	150%	1,707	145%
	フィーチャーフォン	1	-	2	-
	小計	1,633	150%	1,709	145%
音楽ビデオ	PC配信・スマートフォン	536	112%	148	112%
	フィーチャーフォン	202	34%	72	31%
	小計	739	69%	219	60%
その他	サブスクリプション (PC配信・スマートフォン)			742	636%
	サブスクリプション (フィーチャーフォン)			121	94%
	その他 (その他のデジタル音楽コンテンツ)			289	90%
	小計			1,152	203%
総合計		53,049	83%	10,296	82%

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2013年1月～2013年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
	Master ringtones	18,065	49%	1,638	44%
	Ringback tones	49,208	80%	3,773	70%
シングルトラック	PC配信・スマートフォン	68,966	138%	11,145	132%
	フィーチャーフォン	23,256	45%	6,313	37%
	小計	92,222	91%	17,457	68%
アルバム	PC配信・スマートフォン	4,771	154%	5,003	150%
	フィーチャーフォン	4	-	4	-
	小計	4,775	154%	5,007	150%
音楽ビデオ	PC配信・スマートフォン	1,681	95%	452	94%
	フィーチャーフォン	761	35%	267	30%
	小計	2,442	61%	719	53%
その他	サブスクリプション (PC配信・スマートフォン)			1,838	560%
	サブスクリプション (フィーチャーフォン)			190	67%
	その他 (その他のデジタル音楽コンテンツ)			876	75%
	小計			2,904	163%
総合計		166,712	80%	31,499	76%

注：数量…ダウンロード回数

Monthly Production Report

2013年10月度レコード生産実績

10月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比83%の2,204万枚・巻、金額で同93%の248億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比84%の1,650万枚・巻、金額で同89%の173億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比80%の554万枚・巻、金額で同105%の74億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	10月実績						2013年1月～2013年10月累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比		
シ	8cmCD	邦	1	0	49%	1	0	40%	40	0	89%	19	0	56%
		洋	0	0	-	0	0	-	0	0	141%	0	0	113%
		計	1	0	53%	1	0	44%	40	0	90%	20	0	56%
ン	12cmCD	邦	5,795	35	86%	3,887	22	93%	50,197	32	94%	35,069	21	96%
		洋	6	0	4%	5	0	3%	593	0	50%	435	0	48%
		計	5,801	35	84%	3,892	22	90%	50,791	32	93%	35,505	22	95%
グ	小計	邦	5,796	35	86%	3,888	22	93%	50,237	32	94%	35,089	22	96%
		洋	7	0	4%	5	0	3%	594	0	50%	435	0	48%
		計	5,803	35	84%	3,893	22	90%	50,831	32	93%	35,524	22	95%
ル	12cmCD アルバム	邦	7,352	45	77%	9,783	56	80%	79,294	50	89%	101,948	62	90%
		洋	3,178	19	102%	3,448	20	131%	25,228	16	87%	23,887	15	93%
		計	10,530	64	84%	13,231	76	89%	104,522	67	88%	125,835	77	91%
CD 合計	邦	13,148	80	81%	13,671	79	83%	129,531	82	91%	137,037	84	92%	
	洋	3,185	19	97%	3,453	20	125%	25,822	16	86%	24,323	15	91%	
	計	16,333	99	84%	17,124	99	89%	155,353	99	90%	161,360	99	92%	
アナログ ディスク	邦	6	0	-	10	0	-	90	0	56%	139	0	107%	
	洋	20	0	58%	29	0	51%	105	0	94%	165	0	105%	
	計	26	0	77%	39	0	68%	195	0	72%	304	0	106%	
カセット テープ	邦	94	1	71%	87	0	74%	1,165	1	76%	948	1	77%	
	洋	0	0	-	0	0	-	1	0	20%	1	0	108%	
	計	94	1	71%	87	0	74%	1,166	1	76%	949	1	77%	
その他	邦	23	0	77%	29	0	80%	138	0	72%	181	0	86%	
	洋	26	0	127%	51	0	100%	212	0	67%	373	0	65%	
	計	49	0	97%	80	0	92%	350	0	69%	555	0	70%	
合計	邦	13,272	80	81%	13,797	80	83%	130,924	83	90%	138,306	85	92%	
	洋	3,231	20	97%	3,533	20	123%	26,140	17	85%	24,862	15	91%	
	計	16,503	100	84%	17,329	100	89%	157,064	100	90%	163,168	100	91%	

● 音楽ビデオ

	10月実績						2013年1月～2013年10月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
DVD	邦	4,701	85	77%	5,561	75	100%	40,275	86	82%	43,186	74	85%
	洋	304	5	79%	291	4	56%	1,949	4	57%	2,080	4	55%
	計	5,005	90	77%	5,852	79	96%	42,223	91	80%	45,266	78	83%
Blu-ray Disc	邦	504	9	134%	1,517	20	172%	4,129	9	178%	12,467	21	172%
	洋	27	0	53%	74	1	52%	213	0	77%	627	1	78%
	計	531	10	125%	1,591	21	155%	4,341	9	167%	13,095	22	163%
テープ・その他	0	0	168%	0	0	166%	3	0	36%	7	0	42%	
合計	邦	5,206	94	80%	7,079	95	110%	44,407	95	86%	55,660	95	96%
	洋	331	6	76%	364	5	55%	2,161	5	58%	2,708	5	59%
	計	5,537	100	80%	7,443	100	105%	46,568	100	84%	58,368	100	93%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	10月実績						2013年1月～2013年10月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
オーディオ	16,503	75	84%	17,329	70	89%	157,064	77	90%	163,168	74	91%	
音楽ビデオ	5,537	25	80%	7,443	30	105%	46,568	23	84%	58,368	26	93%	
合計	邦	18,477	84	81%	20,876	84	91%	175,331	86	89%	193,966	88	93%
	洋	3,562	16	94%	3,897	16	110%	28,301	14	83%	27,570	12	86%
	計	22,040	100	83%	24,773	100	93%	203,631	100	88%	221,536	100	92%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

	10月実績						2013年1月～2013年10月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	7,521	85	83%	10,744	73	98%	73,250	80	86%	104,638	66	88%
テープ・その他	1,340	15	102%	4,067	27	117%	17,799	20	137%	53,432	34	147%
合計	8,861	100	85%	14,810	100	103%	91,049	100	93%	158,070	100	102%

● オーディオ/ビデオ合計

	10月実績						2013年1月～2013年10月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	16,503	65	84%	17,329	54	89%	157,064	63	90%	163,168	51	91%
ビデオ	8,861	35	85%	14,810	46	103%	91,049	37	93%	158,070	49	102%
合計	25,364	100	84%	32,140	100	95%	248,113	100	91%	321,238	100	96%

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● トリプル・プラチナ

LOVE	嵐	2013.10.23	JA
------	---	------------	----

● プラチナ

JUKE BOX	関ジャニ∞	2013.10.16	TE
LEVEL3	Perfume	2013.10.02	UM

シングル

● ミリオン

ハート・エレキ	AKB48	2013.10.30	K
---------	-------	------------	---

● ダブル・プラチナ

カネネギックス	NMB48	2013.10.02	LOL
---------	-------	------------	-----

● ゴールド

Birthday wedding	柏木 由紀	2013.10.16	AMI
まだ涙にならない悲しみが/恋は匂へと散りぬるを	KinKi Kids	2013.10.23	JE
バイバイ Du/バイ〜 See you again 〜/ A MY GIRL FRIEND	Sexy Zone	2013.10.09	PC
Winter Games	2PM	2013.10.16	ES
革命デュアリズム	水樹奈々×T.M.Revolution	2013.10.23	K

ビデオ

● ゴールド

EXILE LIVE TOUR 2013 "EXILE PRIDE"	EXILE	2013.10.16	AMI
東方神起 LIVE TOUR 2013 ~ TIME ~	東方神起	2013.10.23	AMI

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万ごとに賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)
※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AI: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ / AMI: エイベックス・マーケティング / BV: アリオラジャパン / ES: EPIC レコードジャパン / JA: ジェイ・ストーム / JE: ジャニーズ・エンタテインメント / K: キングレコード / LOL: laugh out loud! records / PC: ポニーキャニオン / SR: ソニー・ミュージックレコーズ / TE: テイチクエンタテインメント / UM: ユニバーサルミュージック

有料音楽配信

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「着うたフル®」

邦楽

● ゴールド

trust you	伊藤 由奈	2009.03.11	SR
雫	スキマスイッチ	2009.04.15	BV

「PC 配信 (シングル)」

邦楽

● プラチナ

ひこうき雲	荒井 由実	2013.07.03	UM
紅蓮の弓矢	Linked Horizon	2013.07.10	PC

※日付は配信開始日

● ゴールド

No Limit	EXILE	2013.09.11	AMI
GLAMOROUS SKY	NANA starring MIKA NAKASHIMA	2005.09.14	AI
花束	back number	2011.06.22	UM

洋楽

● ダブル・プラチナ

ベイビー・アイラブユー (English Ver.)	シェネル	2011.06.22	UM
----------------------------	------	------------	----

協会からのお知らせ

当協会会員社は、今年度もインターネットを利用した通信販売による



「2014新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール～」を開催いたします。

- 廃盤セール専用サイト：<http://recochoku.com/shop/haibansale/>
- 開催日程：2014年1月8日（水）午後3時～1月22日（水）午後3時
12月24日（火）から告知サイトを開始、同日より事前の商品閲覧が可能。商品の注文は、1月8日（水）午後3時から開始（先着順）。
- 主催：一般社団法人日本レコード協会会員社
- 協賛：一般社団法人日本レコード協会
- 運営：株式会社レコチョク
- 出品予定：CD（8cm・12cm）、カセットテープ、アナログディスク、DVD、ビデオカセット
- 出品数：1,563タイトル 18,320枚（予定）
- 販売価格：廃盤 定価の70% OFF
※その他、輸入盤・時限再販期間経過商品などを割引特価で販売



エルマーキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.649 2013年12月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 斉藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2013年12月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301（代）FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

ポール・マッカートニー 11年ぶりの来日で日本中が沸く様子がメディアを賑わしています。セットリストを見ただけでもグッときましたが、来日公演に足を運ぶポールと同世代のファンの方々が、皆一様に年少少女のごとくキラキラと瞳を輝かせていた姿が印象的でした。音楽の歴史のみならず、世界中の若者の思想やライフスタイルにまで影響を及ぼしたとも言われるザ・ビートルズ存在は計り知れないものがあります。TIMMを足掛かりに、国境を越え、時空を越えて愛されるアーティストの誕生を願います。(T)

- 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (<http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。